

発 言 通 告 書 要 旨 (1枚目/全2枚)

氏 名 南出 貞子

発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
1			廃業旅館について 長年、訴え続けている萬松園あいうえおの杜の頂上付近の廃業旅館については、なかなか結論が出ない状況が続いている。 今回、山代温泉観光協会から山代温泉の萬松園風致地区の豊かな自然を生かした提案が示された。ここ数年、なかなか進まなかった課題だが、一步前に出る形での提案がなされ、山代温泉まちづくり推進協議会でも承認された。御存じのように、地元住民にとっては、萬松園あいうえおの杜ができたことで、老若男女が大いに憩う場・にぎわう場となっており、山代温泉の名所の一つにもなっている。 ところが、頂上に続く階段を登り詰めたところに廃業旅館が2棟立ちはだかっており、不審者などが屋敷の中に入り込んでいる状況は、常に地元住民に大きな不安を抱かせることとなっており、一日も早く対策をとる必要があると考える。 この件については、地元で生まれ育った者として、何回も取り上げているが、事故が起きてからでは取り返しのつかない問題である。 今後は、課題解決のため地元と行政との話し合いが必要であると考えているが、所見を問う。	
2			加賀市総合防災訓練について 毎年、中学校区持ち回りで開催の加賀市総合防災訓練であるが、今年は、加賀市合併後 20 回目の訓練となる。 近年、全国で頻発する大きな地震や豪雨災害等を鑑みると、いつでも起こり得る自然災害には、なお一層の準備と対策が必要であり、住民にとって命を守る大切な訓練となる。 今回は山代中学校での開催ということだが、地域の特性としては、温泉観光客への配慮が必要な点等が挙げられると考える。 このように、総合防災訓練の計画と実施に際しては、それぞれの地域の特徴への配慮が必要であると考えているが、今回の訓練内容について、特筆すべき点を含めた加賀市総合防災訓練の計画及び実施に際しての方針について示せ。	

発 言 通 告 書 要 旨 (2枚目/全2枚)

氏 名 南出 貞子

発言番号			発言事項及び発言要旨	備 考
3	(1)		化学防護服等整備事業について 化学防護服の使用について NBC災害とは、核・生物・化学物質によって起こる特殊災害を指す用語とある。これは、テロだけでなく事故も含み、通常の火災や地震とは異なる対応が必要になる、とのことである。 今回、NBC災害時に活動する隊員防護資機材として化学防護服及び必要な資機材を更新するとあるが、これらを整備することによって、住民の安全、そして消防職員の安全は十分に確保されることになるのか。 また、化学防護服を実際に隊員が装着し、業務に従事するためには、どのような条件や経験などが必要なのか。	
	(2)		整備及び更新計画等について 今回更新される化学防護服は3着となっている。 近年のあらゆる災害に対し、職員は大変な状況に遭遇することもあると想定されるが、防護服や資機材は十分に足りているのか。今後整備する全体の数量及び更新計画等について示せ。	
4			物価高騰対応 生活バス路線維持・活性化助成事業について この事業は、市民などの移動手段であるバス路線の減便や路線縮小を未然に防ぎ、現在の運行水準を安定的に維持・確保する、とある。 現在の運航便数としては、 ①北鉄加賀バス 合計 67 便 ・ 吉崎線 6 便 ・ 山代大聖寺線 6 便 ・ 温泉山中線 39 便 ・ 温泉片山津線 10 便 ・ 温泉大聖寺線 6 便 ②キャンバス 合計 18 便 ・ 海まわり線 5 便 ・ 山まわり 5 便 ・ 小松空港線 5 便 ・ 片山津橋立・循環線 3 便 となっている。 そこで、各線における平均乗客数について示せ。 また、「現在の運行水準を安定的に維持、確保する」とあるが、活性化のための取組について、何らかの方向性を示すべきであると考えるが、所見を問う。	